

様式第3

会議録

会議名	令和7年度第1回野田市地域福祉計画審議会
議題及び議題ごとの公開又は非公開の別	議題 会長・副会長の選出について 報告 野田市地域福祉計画【第3次改訂版】における事業の取組状況及び【第4次改訂版】における今後の取組について
日 時	令和7年7月29日(火)午前10時から午前11時まで
場 所	市役所高層棟8階大会議室
出 席 者	<p>委 員 須賀田 貞彦 石井 芳子 逆井 一 渡邊 妙美 岡安 誠人 沖田 多恵子 岡田 さおり 澤田 健次郎 山川 里沙 染谷 よし江 小林 幸男 林 孝和 小林 葉子 藤本 司 平野 滋 中山 穎子</p> <p>事務局 市長 鈴木 有 副市長 今村 繁 福祉部長 小林 智彦 生活支援課長 里見 秀 障がい者支援課長 大月 加奈子 高齢者支援課長 吉田 陽子 介護支援課長補佐 中澤 裕 地域包括支援課地域包括支援係長 三浦 明日香 人権・男女共同参画推進課長 武田 真弓 社会福祉協議会事務局長 田中 洋介 児童家庭課長補佐 山崎 正浩 子ども保育課長 宮下 幸治 子ども家庭総合支援課長 海老原 純一 保健センター長 秋鹿 弥由紀 参与兼市政推進室長 金子 正道 企画財政部参与兼広報広聴課長 戸邊 卓哉 収税課長 廣瀬 康之 総務部次長兼人事課長 小嶋 亮 情報政策課長補佐 西野 寛史 営繕課長 高林 雅之 危機管理課長補佐 染谷 英之 市民生活課長 須賀 良平 商工観光課長 川嶋 文和 生涯学習課長 峯崎 光春</p>

	学校教育課副主幹 山崎 正幸 指導課長 間々田 英示 生活支援課長補佐 原田 陽子 生活支援課主任主査 会田 純子 生活支援課主任主事 竹村 直子
欠 席 委 員	鈴木 剛 橋本 満里奈 石神 勢津子 鈴木 めぐみ 門倉 正樹 後藤 史子
傍 聴 者	2人

事務局	(開会) <令和7年度第1回野田市地域福祉計画審議会を開催する。本日の出席状況の報告、会議の成立宣言、当会議が原則公開であることの説明、配布資料の確認>
市長	本日は、大変お忙しい中、また暑い中当審議会に出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、皆様方には日頃より福祉行政はもとより市政運営全般にわたりまして御支援御協力、また深い御理解を頂いておりますことを改めてお礼を申し上げます。ありがとうございます。 市では、前回の審議会での答申をもとに野田市地域福祉計画第4次改訂版を本年の3月に策定をさせていただいたところでございます。引き続き地域福祉の推進に当たりましては、第4次改訂版に基づき各種政策に取り組んでまいりたいと考えておりますので今後とも御理解御協力のほどよろしくお願いしたいと思います。 本日は、同計画の第3次改訂版における事業の取り組み状況そして第4次改訂版における今後の取り組みについて報告をさせていただきます。委員の皆様方には忌憚のない御意見をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございます。
	<議事に入る前に、任期満了により委員が改選されたため各委員の自己紹介。職員は、配布した座席図のとおりのため紹介は割愛。>
事務局	これから議事進行は、野田市地域福祉計画審議会設置条例第6条第1項の規定により、本審議会の会長にお願いするところですが、本日の会議

	は、改選後初めてであり会長が不在となっております。 そのため慣例に従いまして、市長に仮議長として会長が選任されるまでの間、議事進行をお願いいたします。
市長	それでは会長が決まるまでの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いします。 それではただいまから、野田市地域福祉計画審議会を開催いたします。本日は議題と報告が1件となっております。議題につきましては、会長及び副会長の選任についてです。野田市地域福祉計画審議会設置条例第5条第2項の規定により、会長及び副会長は委員の互選による選任となっております。 お諮りいたします。会長及び副会長の選任については選任方法について、いかがいたしましょうか。
須賀田委員	指名推選はいかがでしょうか。
市長	ただいま指名推選という方法が御提示されました。いかがでしょうか。 異議がないようですので選任方法につきましては、指名推選といたします。それではどなたか御推薦あればお願いたします。
須賀田委員	小林幸男委員にお願いしてはいかがでしょうか。
会長	ただいま小幸男委員にお願いしたいという推薦がございましたかがでしょうか。 よろしいですか。異議がないようですので本審議会の会長には、小林幸男委員を選任することに決定いたしました。それでは会長が選任されましたので後の議事進行につきましては会長にお願いいたします。御協力ありがとうございました。
小林委員	ただいま会長に選任いただきました小林でございます。円滑な審議会の

	<p>運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、議長として議事を進行させていただきます。</p> <p>次の議題の、副会長の選任についてですが御推薦があればお願いをいたします。</p>
須賀田委員	<p>副会長は、染谷よし江委員にお願いしてはいかがでしょうか。</p>
会長	<p>ただいま、染谷委員にお願いしたいという御意見がありました。副会長に染谷委員を選任することで御異議はございませんでしょうか。</p> <p>御異議がないようですので、染谷委員に副会長をお願いすることとなりました。副議長席にお願いいたします。</p> <p>それでは一言お願ひいたします。</p>
染谷委員	<p>よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>それでは続きまして報告に移ります。野田市地域福祉計画第3次改訂版における事業の取り組み状況及び第4次改訂版における今後の取り組みについて事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>説明の前に申し訳ございませんが、市長はこのあと他の公務がございますので、ここで退席させていただきます。</p> <p>〈生活支援課長より第3次計画における事業取組状況及び第4次計画における今後の取組についての説明〉</p>
会長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、何かご意見や御質問等がございましたらお願いをいたします。</p>
平野委員	<p>黄色い羽根をテレビで見ましたが、社会を明るくする運動の強調月間での着用ということで、よいことだと思いますし運動の趣旨に賛同します。</p> <p>市民相談、法律相談、交通事故相談で自殺の相談がないのはなぜか。広</p>

	報等周知の仕方にもっと工夫が必要なのではないか。また、自殺を考えているような人は他人に相談できるような状況にないとすれば、もっと別な方法を検討した方がよいのではないか。
広報広聴課長	広報広聴課で実施している相談業務の中で、自殺の悩みを持った方からの相談がなかったということです。毎月の相談日については、市報の紙、デジタル両媒体で周知しています。各種相談の中で自殺したいという相談があった場合には、至急担当部署につなげ関係各課と連携を図って、相談者に寄り添って支援していくことで展開していますが、今まで自殺したいというような相談はありませんでした。
副市長	この市民相談、法律相談、一般相談、これらは自殺で悩みがある方ということを特別に周知し実施している相談ではないので、一般の相談に来た方から自殺リスクの高い方を見つけ出すのは非常に難しいことだと思っています。これらの相談は自殺リスクを抱える可能性のある人への支援事業として、少し不十分かもしれません、非常に難しいと思っています。自殺を考えている方は、誰にも相談できないというような状況があるので、具体的な方法という質問がありました、私も今は浮かびません。形式的になっている面もあると思いますので、方法については今後検討させていただきたいと思いますが、非常に難しい問題だと思います。
中山委員	最近は、地域住民同士のつながりが薄いように感じますが、自治会や地区社協、民生委員等の方が身近に困っている方の情報をもう少しキャッチして、市役所に相談へ行く前に話を聞く等の地域における活動の在り方を検討したらどうか。
生活支援課長	地域にお住まいの方の困りごとの情報は、市の職員よりも地域の方が先に気づく場合がありますが、そういった事例を発見把握したときには、地域の方に精通している民生委員等がおりますが、その方が解決するわけではなく、その情報を市役所につないでいただくということでお願いしています。市役所に来庁できない場合やどんな支援が必要か等状況に応

	じて関係各課等で今後の支援にどうつなげるかを共有するため、今年度からは会議の場も設置いたしました。
会長	よろしいですか。他にありますでしょうか。
須賀田委員	<p>事務局の説明等で会議の重要性について再認識したが、黄色い羽根について知らなかった。その活動に参加している委員等だけではなく各種審議会等でも配布して強調月間等に關係なく、地域に広げていくということが重要ではないか。自殺の問題も目を向けていかなくてはならないことだと思いますし、文章での報告だけではなく見本の配布やこういう事業を進めているということを周知することが、会議の重要な部分だと思います。</p> <p>また、コロナ感染の流行以降は、高齢者が集まる機会が少なくなってきたと感じるので、楽しめる健康づくりや交流の場等として「えんがわ」の数をふやし地域活動をもっと広めてほしい。地域活動をとおして交流の場が広がることで、誰かと会話をする中で悩みの解消ができれば自殺を防ぐ一つになるのではないか。</p>
福祉部長	会議の在り方については、今回の資料も取組の報告だけですが、この取組の中で今現在こういう課題がある、例えば先ほど自殺に関して質問等ありましたが、難しい課題も多く出ました。その課題を委員の方々の意見を聞きながら、進めていくのが本来の会議ではないかと思いますので、次回以降も取組の中でどういう課題があるかを提示させていただき議論していただけるような会議にしたいと思っています。
高齢者支援課長	<p>「えんがわ」については、コロナの時期は活動が余り進まず、令和4年の時点では市内28か所でしたが、コロナの終息後は活動がかなり活発になり新たに開設した状況もあり6年度末で39か所になっています。</p> <p>「えんがわ」に関しては、元気を保つことと孤立の防止という側面もあるので、今後も継続して実施していきたいと考えています。広く周知し多くの方に開設していただければと思います。</p>

会長	よろしいですか。他にありますでしょうか。
沖田委員	のだ市民活動ふれあいフェスティバルとして、福祉のまちづくりフェスティバル、市民ふれあいハートまつり、市民活動元気アップふえすたの三つを同時開催していますが、横のつながりを重視したとの説明ですが、同日開催しているだけで実行委員会も別々で全体的に連携が取れているよう感じられない。また、社会福祉協議会のボランティアセンターと市民活動支援センターも目的や役割が違いますが、市民からは違いがわからず両方に登録している方が多数いてボランティアも加入人数が減ってきていて高齢化している。この2点についての改善を何度かお願いしているが、実行されていない。
福祉部長	のだ市民活動ふれあいフェスティバルについては、来年度に向けて一本化か合同かということで、市長からも指示が出ており福祉部長と市民生活部長で実現を見据えた具体的な計画や過程について必要な枠組みや仕組みについてまとめています。来年度には、団体の方々と協議できるかと思います。
副市長	市民活動支援センターを作るときに社協のボランティアサポートセンターと一緒にするという話も内部ではありましたが、目的も違うということで、別々に活動を始めました。連携というのは非常に大事で、その部分ではまだ十分でないと思いますので、その辺はしっかり連携を図り社会福祉協議会とも、今後一緒に協議していきたいと思います。
会長	よろしいですか。はい。他にありますでしょうか。 他に御意見御質問等がないようですので、野田市地域福祉計画第3次改訂版における事業の取り組み状況及び第4次改訂版における今後の取り組みについては、報告了承といたします。 本日の議題は全て終了いたしました。これをもちまして、本日の会議を終了といたします。委員の皆様には、円滑な議事進行に御協力いただき、ありがとうございました。その他、事務局から何かありますか。

事務局	<p>皆様本日は、長時間の御審議ありがとうございました。</p> <p>昨年度の当審議会において、訪問介護や看護、あるいは相談員等が相談者や支援対象者の自宅を訪問する際、駐車場を確保できないことがあるとの御意見がありました。公共施設の駐車場については、介護や看護に必要な時間に駐車場として利用できるよう8月中の開始をめどに施設管理者と調整を進めていることを御報告いたします。</p> <p>先ほど社会を明るくする運動の説明をしましたが、7月23日から本日まで作文コンテスト入選者の作文展を1階のふれあいギャラリーで実施しています。よろしければ是非御覧いただければと思います。</p> <p>また、当審議会の委員のうち公募委員につきましては、本年9月30日までが任期となっています。平野委員、中山委員ありがとうございました。新規の委員2名につきましては、8月14日まで募集を行いその後8月27日に面接を行い選考する予定となっています。今年度当審議会で審議をお願いするのは、本日の議題についてのみの予定ですが、年度中に審議をお願いする案件が生じましたら、審議会を開催させていただく場合もございますので、その際はよろしくお願ひいたします。</p> <p>その他、障がい者支援課より連絡があります。</p>
障がい者支援課長	<p>皆様、会議お疲れのところ申し訳ございません。本日、12時50分から野田ガスホールで障がいのある方がダンスや歌などを披露するサンスマイルという行事が行われます。出演は、障がいのある方、ない方、学校のお子さんたちなどです。所属する事業所や団体の仲間、支援員の皆さんとこの舞台発表のために練習を重ねてきました。入場無料で、入退室も自由なので、委員の皆さん、職員の皆さんも足を運んでいただき是非御覧いただければと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ただいまの事務局からの連絡事項については、御了承願います。他になければ、本日は散会といたします。委員の皆様大変お疲れ様でした。</p>